

・ 研究部会紹介 ・

【FM戦略企画研究部会】

・ 研究テーマ

経営に貢献するFM戦略の研究:「環境経営とFM戦略」

産業革命以降の自由競争経済活動は、グローバル化の進展、人口増大、新興国の経済発展により、地球環境の自己再生限界を超える消費と負荷を生じつつある。企業活動において、地球環境問題への対応＝環境経営は益々その重要性を増すとともに、FM戦略上の取組も重要になっている。当部会では、環境経営の全体像を理解しその中でのFM戦略の視点や方向性を明らかにすべく検討したい。

・ 部会員紹介

部会長 : 高藤 眞澄 (株式会社NTTファシリティーズFMアシスト)
副部会長: 井上 哲 (株式会社ビューテクノロジー)
部会員 : 氏家 徳治 (東電不動産株式会社)
: 上倉 秀之 (株式会社セノン)
: 樫村 弘子 (一級建築士事務所オークビレッジ)
: 佐藤 正則 (安藤建設株式会社)
: 白岩 輝久 (富士通株式会社)
: 天神 良久 (株式会社ケー・デー・シー)
: 野呂 弘子 (日本郵政株式会社)
: 原山 坦 (有限会社原山総合研究所)
: 福田 眞司 (株式会社セノン)
: 森田 良一 (株式会社イトーキ)
上記のほか、数名登録

・ 活動概要

■ 活動方針

地球環境問題を背景にして、世界的に政治・経済・社会の様々な分野で環境配慮への検討や取組みが行われている。

企業活動においても環境配慮が求められている今日の状況において、「環境経営」は経営戦略の重要な柱といえる。

当部会では、環境経営におけるFM戦略の位置づけ・役割を明らかにし、環境経営の推進に貢献するFM戦略のあるべき姿を示したい。(H22年度研究に引き続き、更に深化させる。)

活動状況

- 4月 通常例会 昨年度に引き続き「環境経営とFM戦略」の研究を決定
- 5月 外部講師特別セミナー
テーマ:環境経営とFM戦略(第一回):概論
講師:酒井寛二 前中央大学専門職大学院国際会計科教授
- 5月 外部講師特別セミナー
テーマ:環境経営とFM戦略(第二回):環境経営を支える手法
講師:酒井寛二 前中央大学専門職大学院国際会計科教授
- 6月 外部講師特別セミナー
テーマ:「環境経営」を考えるー環境金融からのアプローチ
講師:竹ヶ原啓介 日本政策投資銀行 環境CSR部長
- 6月 外部講師特別セミナー
テーマ:企業不動産と環境対応
講師:田尻直人(前・国土交通省土地・水資源土地市場課課長)
- 7月～11月 通常例会
- 11月 外部講師特別セミナー
テーマ:リコーの環境経営における取り組みについて
講師:大田善久 (株)リコーテクノロジーセンター
PP事業本部CFWF設計センター第三設計室室長
- 11月 外部講師特別セミナー
テーマ:東日本大震災等における自衛隊の活動について
講師:長島純 前・防衛省統合幕僚監部首席後方補給官 空将補
- 12月 事例研究:会社訪問(住友金属鉱山(株):別子銅山起源の環境経営)
- 12月 合同部会
テーマ: 環境経営に貢献するFM戦略の技術的視点
講師:大島一夫 エネルギー環境保全マネジメント部会部会長
- * 外部講師特別セミナーと併せて通常例会(2回/月程度)開催

JFMA FORUM2012 発表概要

現在、地球環境問題を背景に、世界の政治・経済・社会の様々な分野において、環境保全・サステナビリティのための検討・取組みが進められている。先頃、COP17において、地球温暖化防止に向けて2015年までに全ての国が参加する新たな枠組みを締結することを合意した。経済・社会活動のグローバル化と世界人口の増大を背景とした自由経済活動においては地球資源の自己再生限界を超えてしまうことは明白である。

企業活動においても、経営戦略の一環として「環境経営」の取組みが行われているが、今後、その重要性が高まるとともに、経営戦略上の必須テーマとなることは間違いない。

そのような状況において、FM戦略にはどのように関わるのか、環境経営推進のためにFM戦略はいかにあるべきか、どのように貢献するかを明らかにすることは重要であろう。このような問題意識をもって、昨年度に引き続き、当部会として環境経営の具体的事項に関して、専門家の方々のご講演をはじめ幅広く知識や情報収集を行ったその活動成果について整理して、情報提供を行いたい。その概要は次のとおりである。

- ・環境経営の背景 : 地球環境問題と国際的な対応、市場・消費者の声の高まり
- ・環境経営への契機: 企業の姿勢の変化、環境経営に対する評価や環境格付けの動向
- ・環境経営の事例 : 環境経営の効果、事例研究(製造業・金融サービス業における環境経営)
- ・環境経営を支える主な手法 : 環境負荷評価、環境会計、ほか
- ・環境経営とFM戦略(不動産領域) : 責任不動産投資、環境不動産に関する評価指標、環境不動産認証、
- ・今後のテーマ : 環境不動産から環境都市へ(新たな街づくりにおける環境経営
既成市街地の環境再生)

9つの代表的な地球環境問題

海洋（水域）汚染

地球温暖化

オゾン層破壊

砂漠化

熱帯林減少

野生生物種減少

酸性雨

発展途上国の公害問題

有害廃棄物の越境移動



「環境経営とFM戦略」への視点

